

2019年4月3日

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

ギリアド・サイエンシズ
抗 HIV 治療薬「ビクトルビ®配合錠」
(ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・
テノホビルアラフェナミドフマル酸塩配合剤) を新発売
—HIV-1 感染症の成人患者において 1 日 1 回 1 錠の投与で高いウイルス抑制—

ギリアド・サイエンシズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：ルーク・ハーモンス、以下「ギリアド」）は、HIV-1 感染症成人患者の治療に対する 1 日 1 回 1 錠投与の抗 HIV 治療薬「ビクトルビ®配合錠」（以下、ビクトルビ）（一般名：ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビルアラフェナミドフマル酸塩配合剤）を 4 月 8 日に発売いたします。

本剤は、ブースターを必要としない新規インテグラーゼ阻害剤（INSTI）ビクテグラビル（BIC）（50mg）とエムトリシタビン / テノホビルアラフェナミド（FTC / TAF）（200 / 25mg）を配合した新規の 1 日 1 回 1 錠投与製剤です。米国では 2018 年 2 月に、また欧州でも同年 6 月に「Biktarvy®」の商品名で承認されています。

ギリアドは 30 年近くにわたり、HIV 領域の先導的なイノベーターであり続けてきました。日本においても HIV 事業本部を立ち上げ、今年 1 月より抗 HIV 治療薬 6 製品*の販売を引き継いでいます。日本における HIV 感染症患者の治療を改善し、より簡便で効果的、かつ安全な治療法をお届けするために注力してまいります。

* 「ビリアード®錠 300mg」、「エムトリバ®カプセル 200mg」、「ツルバダ®配合錠」、「スタリビルド®配合錠」、「ゲンボイヤ®配合錠」および「デシコビ®配合錠 LT/HT」の 6 製品。将来、これら 6 製品の製造販売承認を日本たばこ産業株式会社からギリアドへ承継することを計画しております。

「ビクトルビ®配合錠」製品概要

製品名	ビクトルビ®配合錠
一般名	ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビルアラフェナミドフマル酸塩
効能・効果	HIV-1 感染症
色・剤形	紫褐色のフィルムコーティング錠
用法・用量	通常、成人には 1 回 1 錠（ビクテグラビルとして 50mg、エムトリシタビンとして 200mg 及びテノホビル アラフェナミドとして 25mg を含有）を 1 日 1 回経口投与する。
製造販売承認日	2019 年 3 月 26 日
薬価基準収載日	2019 年 4 月 3 日
発売予定日	2019 年 4 月 8 日
製造販売元	ギリアド・サイエンシズ株式会社
薬価	ビクトルビ®配合錠 1 錠 6,972.30 円

ビクトルビ®は、ギリアド・サイエンシズ社または同社の関連会社の登録商標です。



ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズ・インクは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオファーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 か国以上で事業を行っています。ギリアド・サイエンシズに関する詳細は、www.gilead.comをご覧ください。

将来予想に関する記述

本プレスリリースは、1995 年米国民事証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）で定義される「将来予測に関する記述」に該当し、日本国内の医師が HIV 感染症患者の治療に、ビクタルビを処方しても有益性が認められない場合およびビクタルビを含む追加の臨床試験において好ましくない結果が得られる場合があるなどの、いくつかのリスクや不確定要素などの要因を含む場合があります。これらのリスクや不確定要素、その他の要因により、実際の結果が「将来予想に関する記述」と著しく異なったものとなる可能性があります。将来予想に関する記述のみに依拠することはお控えください。これらのリスクやその他のリスクについては、米国証券取引委員会に提出している、2018 年 12 月 31 日を期末とするギリアド社年次報告書（フォーム 10-Q）で詳細に説明しています。将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、ギリアドは将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。

###